

令和4年12月5日

ウクライナの人々に発電機を送る 越冬支援イニシアティブ JAPAN の発足について

発起人・有志議員グループ 代表 上川陽子
日本ウクライナ友好議員連盟 会長 森 英介
一般社団法人 日本経済団体連合会
公益財団法人 日本財団

○目的

この度、有志の国会議員、日本・ウクライナ友好議員連盟、日本経済団体連合会、日本財団により、「ウクライナの人々に発電機を送る越冬支援イニシアティブ JAPAN」を立ち上げました。

現在、ロシアによるウクライナ各地への攻撃により、多くのエネルギー・インフラが損傷し、多くの人々の生活が停電の影響を受けています。

ウクライナでは-20℃を下回る厳冬が迫っていますが、停電のため、暖房を使用できずに寒さに凍えている人々がいます。これから冬が本格化すれば、ウクライナにおける人道状況がさらに悪化することが懸念されます。

厳冬を迎えるウクライナの人々が少しでも暖かく明るい冬を迎えるため、このイニシアティブは、日本からの継続した支援の気持ちとして、オールジャパンで、最も必要性の高い発電機を早急に確保することを決意いたしました。

先ず、本年12月上旬を目途に各方面に支援を募り、発電機をウクライナの人々にお届けいたします。併せて、政府にも全面的な協力を求めてまいります。

○支援体制

- ・日本・ウクライナ友好議員連盟（超党派）
- ・有志議員グループ（国際人口問題議員懇談会、法の支配を推進するため司法外交を展開する議員連盟、女性・平和・安全保障議会人ネット JAPAN 他）
- ・（一社）日本経済団体連合会
- ・（公財）日本財団 など

以上